

館長とフレンズを語る

館長:フレンズの皆様には、いつも大変お世話になっています。スタッフの方々にはなにかお返しのようなものをいつも思っています。たとえば、最近のホールでは、参加したスタッフにポイントが与えられ、集まったポイントとチケットが交換できるという方法をとっているところもあるようですが・・・。

フレンズ:スタッフは、接客についての研修を受け実践することで、来館してくださったお客様が満足して帰っていただけることに、やりがいを感じています。

今年から、当日運営に参加したスタッフに、「ちとせ」で使用できる『飲物券』を出しています。公演後にお茶をいただけるというだけでなく、スタッフ間で交流の機会ができた、と思わぬ効果も生まれて歓迎されています。

館長:今年の会員数はどうですか。先日のつどいは、大変好評で大成功でしたね。

フレンズ:会員数は久しぶりに前年比増になりました。「森山良子さんのコンサート」のおかげでしょうか。

みんなが望んでいる公演は、少々料金が高くて大勢来てくださるのですね。

館長:文化の家でも今、企画の見直しをしています。文化の家の職員はたいへん勉強家で、それぞれが主張を持って取り組んでいます。残念ながら、公演などの下見の経費や時間が保証されていないのですが、休みを利用しながら出かけているようです。

文化の家も5年をすぎて、次のステップに向けてまじめをしています。フレンズはいかがですか。

接客マナーの5原則、挨拶、態度、身だしなみ、言葉遣い、表情などが学べるチャンス

平成16年1月シアターマネジメント講座開催

お問合せは、文化の家まで Tel 61-3411

秋の一日、文化の家 川上館長とフレンズ会 長が、フレンズにつ いて語りあいしました



フレンズ:スタッフは、少しずつ入れ代わりながらも40人前後を維持しています。長くスタッフをしている人があまりに専門化してしまうと、新しい人が入りにくかったり、なじめないことになりかねません。体験的に参加できる部分も常に残しておく必要があると思います。とにかく長く活動が続けていくことが、最も大きな目標です。そのためには、新しい人の声もどんどん取り入れながら、必要などころは変えていけるような柔軟な組織でありたいと思います。

また、5月に行った町外研修バス旅行のように、会員が楽しみながら交流を深めていける機会をこれからも作っていきたいと思います。今後も、いろいろご助言をよろしく願います。今日はありがとうございました。

語り終えて:フレンズについて、あらためて考える事ができました。フレンズを大切にしていきたいという思いはそれぞれ強く、今回だけでは語りきれませんでした。また機会を作っていきたいと思います。
フレンズ会長 水野

「憧れのもぎり」 (新人男性スタッフM)

フレンズに入会し、スタッフ希望と申し出れば即スタッフへの道が開かれる。公演を観る立場の者にとって、会場スタッフは情熱に燃えた、輝ける存在。特に「もぎり」は憧れの的、笑顔を絶やさない能力、チケットの内容を一瞬に判断し半券をちぎって返すスタッフは、受付の花形だがパッと出の新人には荷が重く、今回は初心者らしく、楽屋裏整理、チラシ折り込み、パンフレット渡しなど入門コースからのお手伝い。これだって十分に楽しい。

文化 の家

創造スタッフ紹介

創造スタッフ3年目になります。美術系創造スタッフとして毎週木曜日に、アトリビング講座「陶芸初級、中級」を担当しています。「文化の家」に窯があることは、あまり知られていませんが、今まで本当にたくさんの作品を焼いてきて、講座を受講された方と喜びを分かち合ってきました。

今年7月には夏休み子ども企画「オカリナを作ってみんなで吹こう」というイベントがありました。オカリナに絵を描くことを手伝い、ニスを塗って完成させ、オカリナの持ち方から「ドレミファソラシド...」を練習し、実際に演奏することができました。初めてひとつのことを「創造スタッフ」全員で創りあげていくイベントができました。

講座の方では定員のワクがあり、多くの人と知り合う機会に制約がありますが、文化の家に来館してよかったという雰囲気づくりを心がけてがんばります。 創造スタッフ 加藤 均



文化の家
アトリビング講座
「陶芸」講座の様子



文化の家アトリビング講座「子ども美術」講座の様子

今年度は、水彩画中級講座、水彩画初級講座、子ども美術講座（対象年齢5才～小学4年生）を持たせていただいています。今年で3年目となるので、毎回の準備、時間配分などにもだいぶ慣れてきました。初年度に受講いただいた受講者の方にはいろいろな面でご迷惑をおかけし、また至らない点に貴重なご意見をいただき、とても感謝しています。講座を持たせていただくようになり、私自身も勉強になることがたくさんあります。

共通して私が特に気をつけていることは強制しないということです。基礎をしっかりとやっていただき、あとはアドバイスや参考を述べる程度です。興味がある方はぜひ教室を見学にいらしてください。 創造スタッフ 蟹井波奈



お詫び フレンズ機関紙7月号の新年度役員紹介で、瀬川典子さん(機関紙担当)のご氏名が脱落していました。お詫びし訂正します。

フレンズのつどい 第10回特別記念公演

森山良子

アコースティックコンサート

大成功

8月3日(日)真夏の夜、森のホールに透きとおった歌声が響いた

今回の「フレンズのつどい」は、節目となる10回目で、はじめて指定席・自由席を区分し、チケット販売もスタッフ一同、かなりの気合で臨みました。中日新聞に紹介記事を掲載いただくなど、早くからの取り組みが功を奏し、チケットも5月中には完売。気持ちに少しゆとりを持って当日を迎えました。

今年デビュー35周年、コンサートは「この広い野原いっぱい」から始まり、懐かしいヒット曲から、戦争やテロが続く不安定な状況の中、沖縄を歌った「さとうきび畑」「涙(なだ)そうそう」とプログラムは進み、多くの人の心をとらえました。

終了後のスタッフ交流会では、大成功を自分なりの雰囲気でおおいに盛り上がり楽しめたことでしょう。



実行委員に参加して

コンサート前日、「当日は緊張感を持ってお願いします」とFAXが入る。今回はフレンズ節目の記念公演で、事業内容も大きく、期待と不安の気持ちいっぱいの中、当日を迎えた。楽屋入りした森山良子さんからは、舞台でのバイタリティーは見受けられなかったが、さすが35年のキャリア。プログラムもうまく構成されている。

小さなトリック(銀粉)も曲を引き立て、高い歌唱力、ユーモアに満ちたトーク、客席と舞台とが一体化したホールの様子は、今までにない雰囲気であった。
(実行委員R,S)

来場者の
アンケートから

とっても楽しく、お話がすごく面白かったです。また、ききたいと心から思いました。
(小学生)

いつまでも若くて美しい、透明感のあるすばらしい歌声、抜群の歌唱力と飾らぬ人柄、素直でユーモアがあり、人間的な魅力も素晴らしく感動した。
(60代男性)

すごい、心に潤いをもらいました。やさしさいっぱいのコンサートをありがとう。今年2月に姑、6月に祖母をみとりました。“涙そうそう”を聴き涙があふれました。心が少しかさついていただけ、元気を出して前向きで生活します。
(40代女性)

この事業を実施するにあたり、ご支援をいただきました。(順不同)
ヘアワークス・VIVI 花はな2001
えぷろんMARTHA

アルザスのタベ・ピアノコンサート

国際交流協会と

フレンズが共同の取り組み

9月11日、文化の家風のホールで長久手町国際交流協会主催の「フランス・アルザスのタベ(ピアノコンサート、アルザスのワインを愛でる会、交流会)」が開催された。フレンズスタッフも実行委員として参加し、お互いを気遣いつつ協力し、取り組みを進めました。今回はフレンズ節目の自主事業と並行して取り組んだことで、フレンズの活動の広がりと前進に大きな勉強になりました。今後も機会があれば、いろいろな分野に参加協力していきたいと思っています。
(フレンズ実行委員青山)

フレンズのつどい part・11

シャンパン de クリスマス

1部 シャンソンコンサート

出演者 墨田圭子 渡部みかこ
ピアノ 錦城真理子



この地域で、実力者として大活躍のお二人。大人の心・人生を歌うシャンソンを存分にお楽しみください。

プログラム(予定)

明日は月
ケ・サラ
恋のロシアンカフェ
バラ色の人生
ラストダンスは私と
ルナ・ロッサ
他



2部 ティー・パーティー



出演者とのふれあい
ティータイムのおしゃべり
抽選会などなど
楽しい企画がいっぱい!!

フレンズ会員向けパソコン入門講座 受講者募集(定員15名)

会場 長久手町福祉の家 IT教室
日時 11月 毎週木曜日 午前9:30~11:45
12月 4日(木) 午後1:00~3:15
11・18日(木) 午前9:30~11:45
内容 ワード入門・年賀八ガキに挑戦。
会費 1人 3,500円(7回通しての会費)
インストラクター フレンズスタッフ 岩瀬
お断り 福祉の家の利用規定により、参加対象を
長久手町在住の方に限らせていただきます。
申し込み ご希望の方は10月3日(金)~18日(土)の
間で、文化の家1F事務室カウンターに備え
付けの申し込み用紙にご記入のうえ、フレ
ンズと書かれた箱に投函、またはフレンズ事務
局山口(電話・FAX63 0825)までお申し込
みください。定員を超えた場合は抽選とさせ
ていただきます。

日時 12月21日(日) 午後2時開演
会場 長久手町 文化の家舞踊室
入場料 会員 1400円(本人に限る)
一般 1600円
チケット発売
会員 10月4日(土)~12月7日(日)
一般 10月11日(土)~12月7日(日)

＝ 編集者コラム ＝

遅れてやって来た、暑い夏に汗しながら、
企画し、原稿をまとめること。
編集し、レイアウトすること。
伝えることの難しさを
日々実感している。

ま

